

2022年7月1日

各 位

すみだ水族館

**墨田区と連携、いのちと環境について学ぶ
「メダカの学校」プロジェクト本日始動！
旧校舎の解体工事からメダカを保護、小中学校で授業を実施**

すみだ水族館（所在地：東京都墨田区、館長：毛塚 広治）は、墨田区と連携し、墨田区立吾嬭立花中学校の旧校舎（旧立花中学校校舎）の解体工事から救出・保護したメダカを、新設された「墨田区立吾嬭立花中学校」の学校に戻し、子どもたちにいのちの大切さを伝えていくプロジェクト「メダカの学校」を本日より始動することをお知らせします。



保護したメダカ



メダカ保護までの経緯をこどもたちに伝えた授業

旧立花中学校校舎の池から保護したメダカたちは、野生のメダカの寿命が1年ほどであるにも関わらず、約10年間たくましく“いのち”をつないでいました。

「メダカの学校」は、このメダカたちを地域の皆さまに愛し大切にしてほしいという思いから、再び子どもたちと一緒に学校で生活できるように新設された校舎の池にメダカを戻すプロジェクトです。

当プロジェクト始動日の本日、吾嬭立花中学校と中川小学校の生徒・児童約179人にこれまでの経緯やメダカの生態についての授業を行いました。生徒たちからは「こんなに身近ないきものなのに、絶滅しそうになっていることを初めて知った」「学校にメダカがやってきましたら大切に育てたい」などの声も聞かれました。

9月10日（土）には、放流とともに、メダカの愛称も発表する予定です。

すみだ水族館は、いきものの存在を介して未来をつくる子どもたちに地球環境やいのちの大切さを伝えることを目的としたサステナブルな活動「AQTION！」^{*}の一環として「メダカの学校」に参画します。今後も地域と連携し、環境やいのちの大切さを考えるきっかけづくりに取り組んでまいります。

^{*}2021年12月20日付プレスリリース：[京都水族館・すみだ水族館のサステナビリティ推進プロジェクト未来の地球にバトンをつなぐ活動「AQTION！（アクション）」](#)

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

すみだ水族館 広報チーム/山口・鷺田・大橋

■TEL:03-5619-1284 ■MAIL:press-sumida@orix-aqua.co.jp

<「メダカの学校」プロジェクト概要>

墨田区と連携し、区内の校舎の解体工事で保護したメダカを新設された学校に戻すプロジェクト。メダカ保護の経緯や、そこから見える問題を伝えることで、子どもたちにいのちの大切さを伝えていくことを目的としています。

■メダカ発見から保護にいたる経緯

現在すみだ水族館が保護しているメダカは、旧立花中学校校舎の解体工事に伴い、2021年11月に同校の卒業生から「解体予定の校舎の池にメダカがいるので保護してほしい。」と墨田区へ情報提供があったことをきっかけに、当館が救出、保護したものです。

メダカの形態から絶滅危惧種のミナミメダカである可能性があり、遺伝子検査を行うとともに「いつ」「どこから」持ち込まれたのかなどの導入経緯を墨田区と調査しました。



旧立花中学校校舎の池



メダカの救出、保護のようす

■メダカの遺伝子検査および、導入経緯調査結果

メダカたちは約10年前に学校近くの旧中川から旧立花中学校の池に導入されたことがわかり、ミナミメダカの中でも「東京めだか」のような、貴重な東京在来特有の遺伝子を持つメダカの可能性があります。

しかし遺伝子検査の結果、東京の地域集団外の遺伝子が確認され、また品種改良のヒメダカ（ミナミメダカの改良品種）と交雑を経たミナミメダカであることが判明しました。

これ以上の遺伝的かく乱を避けるためにも自然の川に戻すことはできませんが、このメダカたちのいのちを引き続き守りたいという思いでプロジェクト発足に至りました。

■「メダカの学校」プロジェクト始動までの経緯、今後の活動予定について

2021年12月2日(木)	現地調査
2021年12月8日(水)	メダカの捕獲(224匹)および、すみだ水族館への移動、保護
2022年1月	メダカの導入経緯の聞き取り調査
2022年2~3月	遺伝子検査の実施
2022年7月1日(金)	すみだ水族館による小中学校での授業を実施し、プロジェクトを始動 メダカの愛称を児童・生徒から募集開始 墨田区立中川小学校 小学5年生 45名対象 墨田区立吾嬭立花中学校 中学1年生 134名対象
2022年8月	放流予定の学校の池・水槽の水質などのメンテナンス ※吾嬭立花中学校の池に、同校アート部による装飾など実施予定 すみだ水族館にて、保護メダカ展示予定
2022年9月10日(土)	学校へメダカ放流会・メダカの愛称発表

【すみだ水族館 施設概要】

施設名称	すみだ水族館			
英名	SUMIDA AQUARIUM			
運営会社	オリックス不動産株式会社（本社：東京都港区、社長：深谷 敏成）			
運営業務受託会社	オリックス水族館株式会社（本店：東京都港区、社長：似内 隆晃）			
館長	毛塚 広治（けづか こうじ）			
開業日	2012年5月22日（火）			
場所	東京都墨田区押上 1-1-2 東京スカイツリータウン・ソラマチ 5F・6F			
営業時間	平日：午前10時～午後8時 土日祝日・特定日：午前9時～午後9時 ※入場受付は閉館の1時間前まで ※季節による変更あり ※気象状況および貸切営業等により営業時間を変更する場合あり			
休館日	なし（年中無休） ※水族館のメンテナンスやイベント等による臨時休業あり			
公式ホームページ	http://www.sumida-aquarium.com			
料金（税込み）	【個人のお客さま】			
		大人	高校生	中・小学生 幼児 （3歳以上）
	一般料金	2,300円	1,700円	1,100円 700円
	※中学生、高校生の方は、チケット売り場で生徒手帳の提示が必要。 ※障がい者手帳をご提示の方とご同伴の方（1名）は、一般料金の半額。			
	年間パスポート	4,600円	3,400円	2,200円 1,400円
	※中学生、高校生の方は、チケット売り場で生徒手帳の提示が必要。 ※障がい者手帳をご提示の方は、年会費が半額。			
	【団体のお客さま】			
	一般団体 （20名以上）	2,070円	1,530円	990円 630円
	学校団体 ※引率の教員 の方は無料 （一部上限あり）	保護者・ 高校生 以上	中学生	小学生 園児 （0歳から 有料）
		1,380円	1,020円	660円 420円
※学校の行事としてのご入場の際に適用				
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> ・東武スカイツリーライン「とうきょうスカイツリー」駅すぐ ・東武スカイツリーライン・東京メトロ半蔵門線・京成押上線・都営地下鉄浅草線「押上（スカイツリー前）」駅すぐ ※当館には専用の駐車場はございません。東京スカイツリータウン®の駐車場（30分ごとに350円（税込み））をご利用ください。 			
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・全館禁煙 ・給湯シンクを備えた授乳室（計2カ所） ・おむつ替えコーナー（計8台） ・盲導犬などの介助犬の同伴可能 			